

整備が進む世代間交流センター

町税条例の改正により税収はどのように変化するのか

A たばこ税は、1千本あたり64円増加で、退職所得にかかる個人町民税は10%増額で、税収は20万円程度上昇する見込みである。

防災施策に充てる復興財源は、10年間の均等割が500円増加するため、約8千人の納税義務者がいることから400万円程度の増額になる。

尚、退職所得にかかる増税は、平成25年1月以降、たばこ税は、平成25年4月1日以降であり、25年度から予算に盛り込まれる。

介護保険料の値上がり率が今回かなり低いですが、検討委員会でどんな論議がされたのか。後に大幅な値上がりが必要になる事はないか

A 懇話会において適正な値上げであると承認をいただいております。値上がり率は県内、中間以下で特別低いわけではない。今回200円の値上げ幅だが、基金に手を付けず、この値上がり幅で、第6期も見越している。

法人町民税の税率変更はどのように予算に組み込まれたか

A 24年度の法人町民税の増加は、シチズン時計ミヨタ3千280万円の法人税割の増収増がほとんどを占め、その他は法人税割の申告がほとんど出ていないため、税率を14.7%から13.5%に引き下げる条例改正を行ったが、税収に大きな変更はない状況である。

保健センターの清掃はどのように委託しているのか

A 「特定非営利活動法人お仕事チーム」に委託し、障がい者の方に業務をお願いしている。

子宮頸がんの検診の対象年齢と受診者数は

A 子宮頸がん検診は、20、25、30、35、40歳の方たちを対象に行っている。受診率は、23%で36人である。

火災保険料について各区の公民館の保険料はどのようになるのか

A 新築される世代間交流センター（公民館）の保険料だけを町が負担するのは整合性がとれないことから、各区1施設の保険料については町で負担する。



塩野地区世代間交流センター

町民建設経済

開園を待つ、浅間しゃくなげ公園

鳥獣被害防止柵を宮平地籍に1.4km設置するが、今後獣道が変わった場合に柵の延長対策を行うのか

A 柵の完成後の管理は地元で行ってもらおう。獣道が変わる可能性もあり状況を見て柵の延長なども行なう。

公園管理委託料、雪窓公園・龍神の杜公園・やまゆり公園、3公園の芝の管理だけで890万円かかるのか

A 雪窓公園・龍神の杜公園・やまゆり公園の芝と植栽の刈り込みの管理に加え、24年度からは浅間しゃくなげ公園・雪窓湖公園の管理を加えて690万円が、芝や植栽の管理費となり、残りの200万円はゴミ拾いやトイレの清掃などの公園美化管理費としてシルバーと年間契約をする。

下藤塚の水路改修は、融雪型火山泥流の可能性に関して砂防事務所から技術的助言はあったか

A 浅間サンラインより上流部の調査・設計を行なう中で、1月30日に利根川砂防事務所に行き話を聞いたが、国も平成24年度から15年計画であり計画もこれからのことであった。町として水路計画を説明し、事業を予定通り進めるので整合性が取れるよう話をした。国の計画がはっきりした段階で情報交換を行なっていきたい。

緊急雇用事業補助金が昨年と比べ1億6千348万3千円減額だが理由は何か

A 緊急雇用創出事業は平成23年度末までの事業となっている。

平成24年度については、雇用創出基金事業の震災緊急対応事業で実施する計画で、市町村の使える限度額を県の方から割り当てられていて、その限度額を予算に計上した。



浅間しゃくなげ公園



雪窓湖公園